

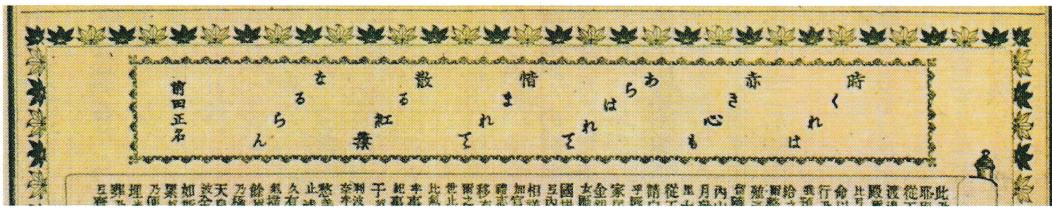
●「赤心」繼がん  
Dream 五代塾 Sinbun (新聞)  
GodaiJuku

第2号

発行: Dream 五代塾

吹田市千里山西 5-14-17

発行責任者: 理事長 川口 建



五代友厚歿後十年目に発行された『商業資料』第一巻九号

故五代友厚祭文の上部に前田正名の追悼歌が載っている。

明治新政府で大蔵大輔・参議・大蔵卿の要職を務めた大隈重信は天保九年（一八三八）佐賀の生まれで、五代友厚より三歳年下である。二人の間には親交があり、多数の書簡が残されている。

五代が明治五年一月十日付で大隈重信宛てた書状（『五代友厚伝記資料』第一巻史料一五九）には、大隈を諱（いや）めた「贊言（せいげん）五ヶ条」の記述がある。

それぞれの条項の進言には説明が付されていて、それを省略すると、内容は次のようにある。

## 第一条

愚説愚論を聞く」とい、能（よ）く堪（たふ）べし。

## 第二条

己（おのれ）と地位を不同（おなじくせざ）ぬ者、閣下の見（みゆ）と、其の論説する處、五十歩百歩なる時は、必ず、人の論を賞（ほめ）て、採用すべし。

## 第三条

怒氣怒声を発するは、其（その）徳望を失する原由（げんゆ）也。

## 第四条

事務を裁断する、其勢（じきほの）の極に迫るを得（まち）て、之を決すべし。

## 第五条

己、其人を惡（い）む時は、其人も亦（また）、己

# 赤心の人 五代友厚

Dream 五代塾顧問 八木孝昌



を恐むべし。故に、「己の不欲（ほつせぜぬ）の人」、勉（つとめ）て、交際を弘められん事を希望す。

この五ヶ条には前置きが置かれている。余分な進言（しんげん）を述べたといふ、「友厚の赤心、御採用くださいされ候」とは「天下國家の僕伴（ぼはん）」であり、ついては「贊言の五ヶ条、別紙を以て、上申致し候」と書いている。

「」に使われている「赤心」は「暑りのない真心」という意味である。和語では同じ意味で「赤き心」が使われる。

「赤心」も「赤き心」も今では死語のようになつてゐるが、かつては大切な言葉として扱われ、万葉歌（巻二十、四四五五）にも用例がある。

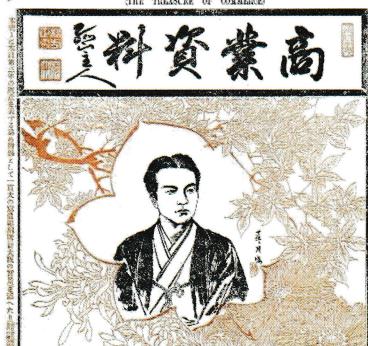
「」の前置きには、「赤心」が三回も使われていて。「一つ目は、「友厚の赤心、記憶（あらんこ）とを」であり、二つ目は、「從来の鴻（こう）恩（おん）万分为（まんぶく）一を報ぜん為め、閣下の短欠を述（のべ）て、赤心を表す」である。

「」の度、新たに発刊された「Dream 五代塾新聞」の題字に「『赤心』繼がん」の文言が付されていて、「赤心」が五代の人となりを表すという考證方が示されている。

「もみじは時機が來（く）と赤い心が表へ現われるかのように紅葉し、惜しまれて散つてゆくが、國益・公益のために尽した五代の忠誠心」というべき赤き心もいよいよ明らかになるだけに、その逝去が惜しまれてならない」というほどの歌意である。「これを詠んだ前田正名は五代より十五歳年下で、前田にとつて五代は崇敬（すうけい）おくあたわざる先輩であった。

前田が五代を悼む言葉として「赤き心」を軸に置いたのは、五代がふだん「赤心」を座石の銘についていることを知っていたからではないか。

「」のよう考證して、書簡を集めた『五代友厚傳記資料』第一巻に記載してみた、「」の大隈

THE SHOGYO SHIRYO  
THE TREASURY OF COMMERCE

『商業資料』第一巻九号の表紙（曾野豪夫氏所蔵）

明治二十八年十一月、五代没後十年記念号として刊行された雑誌『商業資料』第一巻第

## 前田正名の追悼歌

宛書状以外にも「赤心」が見つかる。

## ● 「赤心」の使用例と五代の人性

- 和3年(2021)6月1日
- 厚伝記資料』第一巻史料五七一)。  
「赤心は御詳解と存じ奉り候へども、決して御遠慮あるべからずと存じ奉り候」
  - 六月四日付大隈重信宛書状(史料六一四)。  
「赤心を表し、尊意を得奉り候」
  - 七月十三日付大隈重信宛書状(史料六一〇)。「汚生(つせい)(小生)赤心、御明照下われ候はゞ」

Dream 五代塾新聞

以上の書状とは別に、鉢山業の「弘成館財本規則」第五の中に「赤心」がある。そこでは、会社利益の五割を弘成館職員への利益分配・福利厚生・有志活動助成等に充てると規定し、次のように結んでいる。

「以上五割の全益は、館中に仕る者終身治養の目的を与へ、或は有志の志を助け、人と共に利し人と共に興起するの赤心を表す所なり」(『五代友厚伝記資料』第三巻「弘成館」史料一)。

「赤心」は重要な言葉ではあるけれども、日常語ではない。明治期にあっても、せどりの人は「赤心」を生涯の間に使用する」となかつたであろう。ところが五代の残した記録からこれだけ多くの「赤心」が見つかる。それは「赤心」が五代にとって座右の銘に等しい言葉となっていたことを見かがわせる。「国益・公益のために」、「利他のために」生涯を捧げた五代に、それはまことにふさわしいことであった。

「赤心」(せきしん)  
五代友厚が好んで使った言葉です  
Dream 五代塾はその精神を大切にし、未来へ継げていくことを最大の目標として掲げました(理事長)

## 五代才助 ハヤ世界へ 富国のために!! (上)

Dream 五代塾理事長 川口 建

### ■ 事は「五代才助上申書」から

- 1864年6月五代才助28歳は、薩英戦争で捕虜・逃亡していたことを藩に対しても赦免を求めるとともに、今後の国づくりに対する提言書を書き送った。その中では、開国による富国強兵の方法論を示し、留学費用の捻出方法や購入する軍備や機械などについても細かく言及している。これが『五代才助上申書』といわれるものである。(上申書の前文及び解説概要は五代塾「コラム Vol. 11」で紹介)

五代の上申書を読み解くと、その後の明治政府の「殖産興業」策がいかに五代の想定に入っていたかがうかがい知れる。

五代の上申書を読み解くと、その後の明治政府の「殖産興業」策がいかに五代の想定に入っていたかがうかがい知れる。

五代の上申書を読み解くと、その後の明治政府の「殖産興業」策がいかに五代の想定に入っていたかがうかがい知れる。

五代の上申書を読み解くと、その後の明治政府の「殖産興業」策がいかに五代の想定に入っていたかがうかがい知れる。

五代の上申書を読み解くと、その後の明治政府の「殖産興業」策がいかに五代の想定に入っていたかがうかがい知れる。

- ④これらの利益によつて軍備購入をするのと  
⑤新式大砲(アームストロング砲)の購入と武器開発

⑥銀錢製造(貨幣鋳造)機械の導入  
⑦農業工作機器・農業用ポンプの購入  
⑧銃砲用の火薬製造機購入

五代友厚・経済使節(紡績機械、武器弾薬の購入)

五代友厚・経済使節(紡績機械、武器弾薬の購入)

もつ少しかみ碑くと、  
①日本の產物(米や茶などの商品作物)を上海や香港など大陸へ貿易し利益を上げる  
②砂糖精製の大型機械を購入し、それによつて砂糖生産・貿易を図ること  
③英仏など先進国への留学生の派遣(運賃や滞在費なども諾述)

④これらの利益によつて軍備購入をするのと  
⑤新式大砲(アームストロング砲)の購入と武器開発

使節団と留学生の役割は次の通り明確にされ

ている。まず使節団等については、

新納久脩・使節団全体の団長

寺島宗則・外交使節(イギリス外務省との交渉)

五代友厚・経済使節(紡績機械、武器弾薬の

との交渉)であり、辞令は全員偽名であつた。

しきじま)ならびに大島(奄美)への用向き

と/or)であり、辞令は全員偽名であつた。

しきじま)ならびに大島(奄美)への用向き

新納刑部と留学生15名は2ヶ月前に串木野村の漁村にて身を潜め、商人宿・藤崎龍助方、網元・川口成右衛門方に分宿し勉学に励んでいた。留学生たちは出発日が不確定のなか、不安と期待を胸に抱き、五代の迎えを心待ちにしていた。

出発直前になり、13歳の幼い磯永彦輔(長沢鼎・のちのカルフワイン王と呼ばれた)がいち早く髪を切り、母・家族に託したといわれていた。

14歳の町田清蔵も後に続いた。

当初心の人選では攘夷派として畠山丈之助、島津織之助、高橋要が選ばれたが難色を示し、島津久光・小松帯刀の説得にも応じず島津、高橋は辞退、畠山はやむなく応じた。2名の代わりに村橋直衛と名越平馬が選ばれたが、両名とも毅然としない気持ちがあつたようだ。尚、留学予定であった町田武彦(町田民部のすぐ下の弟)21歳は、蘭学を学ぶこそ眞面目な男であったが、旅立ちの5日前に突然の死で渡欧はかなわなかつた。

(例) (セ) 米4,000匁(セ) 8,000匁(セ) 買入し上海で売り(セ) 12,475匁(セ) のわ(セ) けが出(セ) る。また、琉球のサトウキビは、鍋で煮て砂糖をつくる原始的な製法であるが、イギリスの蒸気機械を用いれば凡そ100日で1台10トンもの良質な砂糖がで(セ) る。これを20台購入すれば2,000トンもの砂糖ができる、上海で売れば1,253,700匁(セ) になる。経費を差し引いても1,049,070匁(セ) は樂に儲かる。このようないを商人のよ(セ) くす(セ) いと語つてのけたという。上申書に提(セ) ひ(セ) つたことでもある。因みに、今回の留学費は運賃や滞在費だけで少なくとも7万圓(セ) 近い金額である。若い俊秀たちをイギリスに送り一刻も早く西欧化の実現をしなくてはいけないと決意していたに違いない。(現在の金額にして5~10億円にな(セ) )

英国留学生が約2ヶ月滞在した左・川口家と右・藤崎家(2019年11月13日撮影筆者)

夕日がのぞいておつ、この西の果てにはイギリスがある。。。出発は翌朝と決まつた。船上、五代・松木・新納・堀を除き全員が鬱を切り、洋風の髪型に整えた。また、五代は、財政を豊かにすれども、具体的に反論して留学生に説いたといわれぬ。

## 書評 八木孝昌著『新・五代友厚伝』

Dream 五代塾顧問 會野豪夫



五代友厚の業績についての記述は見事といふばかりではありません。

「(J)の夕日」の写真は、筆者が2019年11月14日に羽島の漁港で撮影したものであるが、遠くに見える五代の迎えに来た船をみて一度と帰国できない覚悟と、西欧文明への期待で眺めていたのではないか。どうか。

百五十年の年月を経てやつと正しい五代友厚の全体像を江湖(J)に問う好著(J)によると、五代友厚豊子夫妻と些少の縁のある者として縁者共々深甚なる感謝の意を表する次第であります。しかも先生は、五代友厚について多くの予備知識もなく執筆依頼を受けてから僅か二年半で本著を書き上げられたことはただ只驚嘆としか表現できません。

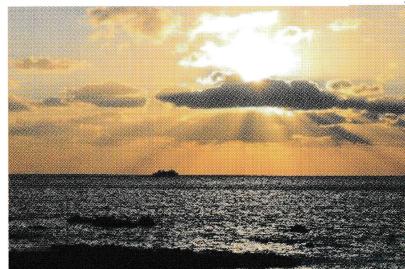
特に、利他の精神で生涯を捧げられた五代友厚の偉大な業績に棘のように引っ掛けっていた明治十七年「北海道開拓使官有物払い下げ事件」が濡れ衣であつたことの解説は、先人が成すことを能わず、八木先生が国立国会図書館で当時の閣議決

長生した甲斐がありました。有難うございました。(今年八十八歳となります)明治日本の偉人、富國の使徒五代友厚豊子夫妻の晴れやかな再登場を――。

定事項等を発掘して記述された「五代友厚無罪論」は誠に胸がすべ思ひが致しました。これ迄長年にわたり多くの五代友厚関係者が「そのよ(セ) い」と浮利を得ようとする五代ではないと信じつゝも、具体的に反論して下さる方がいなかつたため切歎扼腕(せつじゆわん)しておりました。

1865年4月17日、留学生たちは羽島の港から小舟に分乗し、五代が長崎から迎えに来たオースターライエhornに乗り移つた。明るい

「五代才助  
世界へ  
富國  
のために!!」は次  
号へ続く



羽島の夕日 撮影筆者

特集記事  
「五代才助  
世界へ  
富國  
のために!!」は次  
号へ続く



2020.12.15 産経新聞記事

# Topics

## 講談 真説 五代友厚伝

4月17日、八木孝昌作、旭堂南照口演の会が催され、大阪市立大学文化交流センターホール(大阪駅前第2ビル6階)主催・万葉集勉強会に行つてきました。

昨年9月に八木孝昌氏が『新・五代友厚伝』を発刊され、その内容を講談師旭堂南照さんのために18話を書き下ろされました。本日はその内の二話(①大阪の恩人②開拓使官有物払い事件へーー)のお披露目をして頂きました。



講談は「講  
釈師見てきた  
物の内二話(①大阪の恩人②開拓使官有  
物払い事件へーー)のお披露目をして頂きました。  
わざますが、  
私は本来「歴  
史を正しく、  
う」とよく言  
う」わかり易く、  
面白く話をすN」  
ものだと思います。

今日の講談口演は、まさに五代の歴史をわかり易く、面白く聞かせてもらいました。聴いているなかで「なるほど、そういうことか」という点が多くあり勉強になりました。早く18話を全てを聞かせてもらいたいと熱望します。また、この真説五代友厚伝が講談として、50年、100年と伝承されていくことを期待する一人です。

講談師になられたユニークな存在の方です。因みに、講談師の旭堂南照さんは、51歳で本を読まずとも五代の全てがわかるお話をなっています。(八木先生の本が売れなくなりますね)

堀内さんは京都を中心にライブ活動をされていますが、このコロナ禍で開催が出来なくなり、今回の緊急事態宣言発出を機にYouTube

### 会員紹介 シンガーソングライター 堀内圭三さん

五代がこのような事例に関わったならば、ただちに正す行動をするでしょうね。

(川口 建)

三浦春馬さんのファンの方々も、映画【天外者】をきっかけにこの【ほっこりカフェ】で交流を図られ、五代友厚公についてもっと知りたい、もっと勉強したいという嬉しい仲間が増えています。一緒に勉強のできる方々が増え、五代さんの生き方などを考え、自分の生活に生かしていくことが出来れば最高ですね。

堀内さんは以前から五代友厚公を尊敬されており、昨年の映画【天外者】を見られて一層五代友厚公に興味を持たれるようになられました。Dream 五代塾のホームページや、いろんな五代友厚に関する著書を読まれていたそうですね。

その中で八木孝昌著書の『新・五代友厚伝』は、今まで読んだ本の中で一番わかり易く五代さんを伝えているのでは、と『新・五代友厚伝』を【ほっこりカフェ】の中で再三アップで紹介されています。『Dream 五代塾新聞』の紹介も。



今回紹介する堀内圭三さんは Dream 五代塾のフェイスブックを見て 2021 年 3 月に会員になられました。

(川口 由美子)

### 編集後記

映画【天外者】は大好評で、国内では数少ない映画館の上映のみとなっているが、5月7日から台湾公開に始まり、ANA国際線の機内視聴、ハワイ国際映画祭、そして上海国際映画祭に出品される。まさに今、世界の五代友厚、三浦春馬として蘇ろうとしている。

今から159年前1862年に、五代友厚は二度目の上海へ幕府船の水兵として便船、その船の中で高杉晋作と知己を得、2ヶ月の市場調査をしている。欧米の高層建物、大型蒸気船の往来、経済市場の大きさに驚いたに違いない。しかしながら、アヘン戦争の敗戦の結果であり、清国一般国民にとっては見かけ上の繁栄でしかなかった。

当時上海の街の主要地域は租界(外国人居住地)となり、イギリス、フランスやアメリカ等多くの欧米諸国が占領していた。

国を守るには攘夷の考え方があるが、五代は富国策をとり開港する事が国を強くする事であるとこの時確信したに違いない。

この上海に五代友厚映画【天外者】として上陸し上映される事は感慨深いし、本当に素晴らしいことが起こっています。これもひとえに田中監督、三浦春馬君のファンの熱心な支えが大きな力になっています。そして中国の方々が、五代友厚公の考え方生き方を、感じ取って頂くことが出来れば映画を作った意義があると思いますがいかがでしょうか? (事務局)

会員募集中 詳細 Dream 五代塾 HP <https://www.dream-godai.com>

事務局連絡先 川口建 携帯:080-4497-5688 Email:aqqoken12345@gmail.com